

ウェルビーイング実践校TOCO-TON 今年度の取組と今後の展望

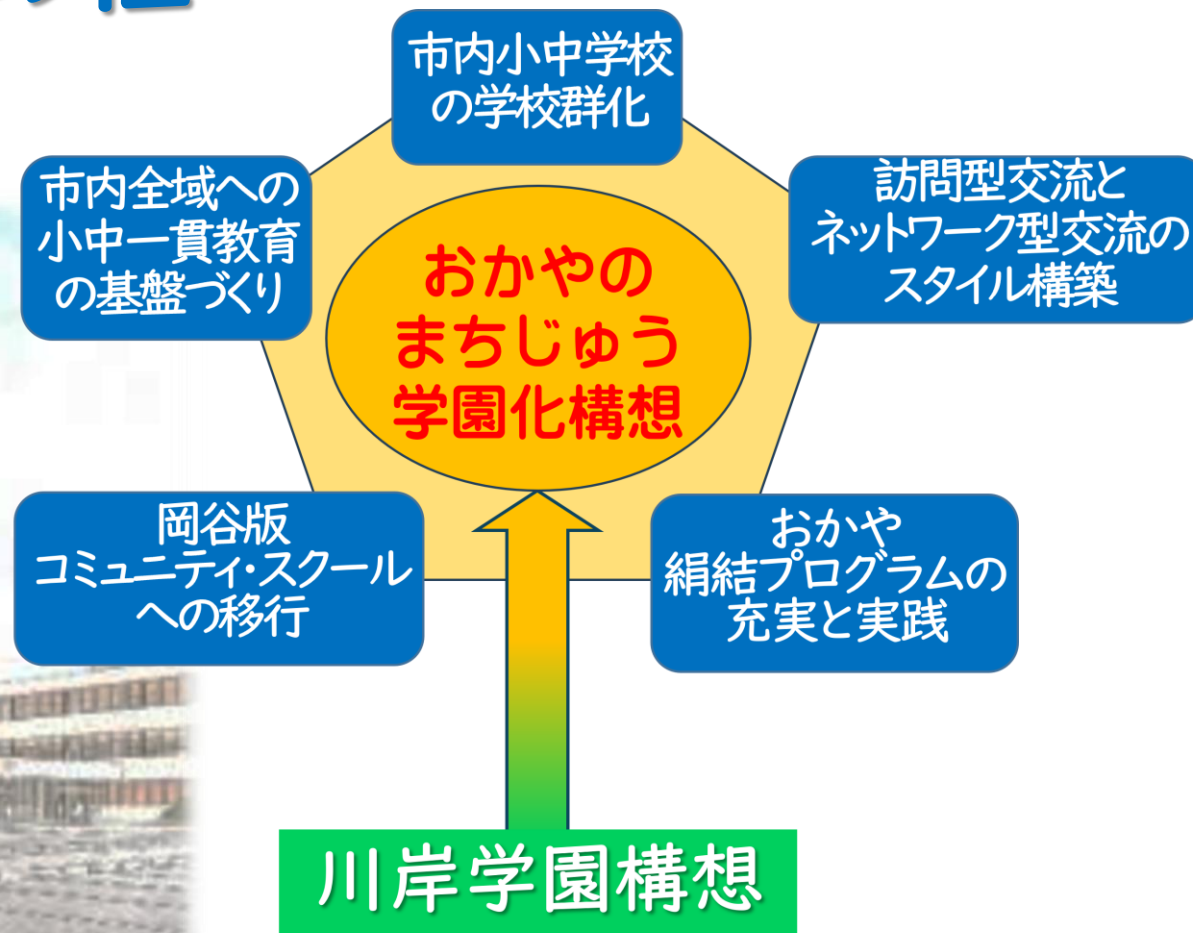
1 私服Week (岡谷北部中) を
企画・推進してきた生徒会役員たち

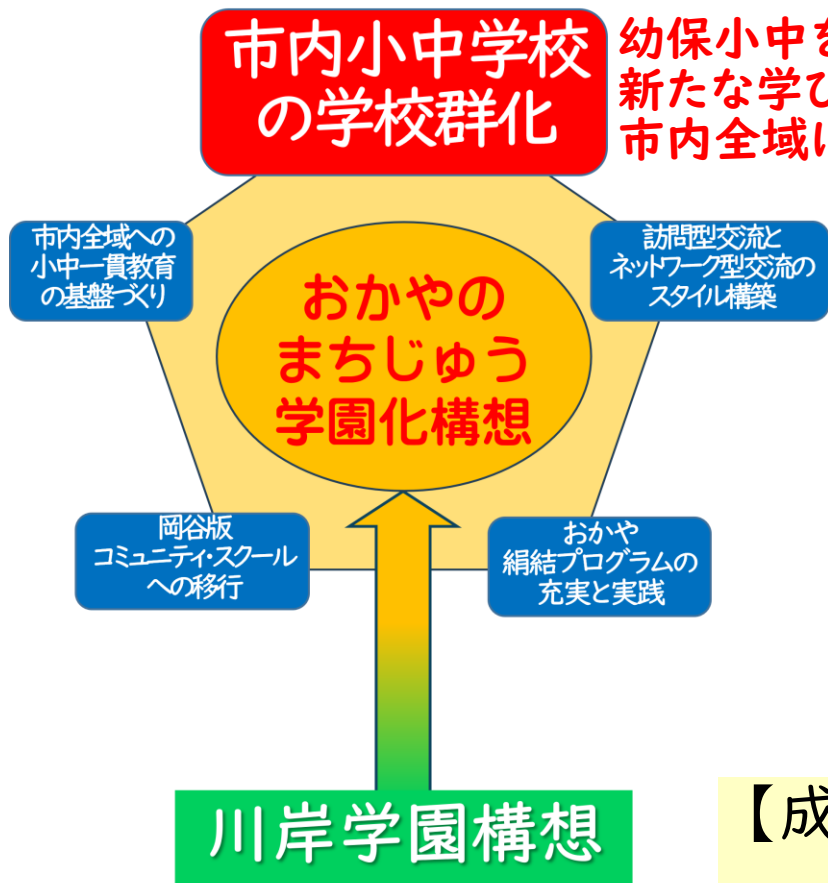
R8.2.6
岡谷市定例教育委員会

「おかやのまちじゅう学園化構想」 具現に向けた5つの柱



幼保小中がつながる学び舎の創出をめざす
「川岸学園構想」





■小中学びの連携

- ・小学生の中学校体験
- ・いじめ根絶子ども会議
- ・教職員の相互授業参観



■平和体験学習交流

- ・小6(満蒙開拓記念館)と中2(広島)の交流

■幼保小中をつなぐ学びの環境づくり

- ・園小および園中の交流活動

川岸保・成田保-川岸小 西堀保-小井川小
 あやめ保-岡谷田中小 みなと保-湊小
 神明保-神明小 横川保・ヤコブ幼-上の原小
 東堀こども園-長地小 川岸保-岡谷西部中
 みなと保-岡谷南部中 神明保・今井保-岡谷北部中



- 【成果】○中学校区ごとの“仲間意識”が醸成
 ○交流による園児・児童生徒相互の育ち
 ○園⇒小、小⇒中の円滑な接続
 ○教職員による相互の子どもの様子や学びの状況の共有

- 【課題】○交流活動の経年継続性を担保する仕組み構築
 ○小中交換授業の実践に向けた基盤整備
 ⇒小中共通日課・教職員の専門性を考慮した授業配当



■岡谷田中小と湊小の連携

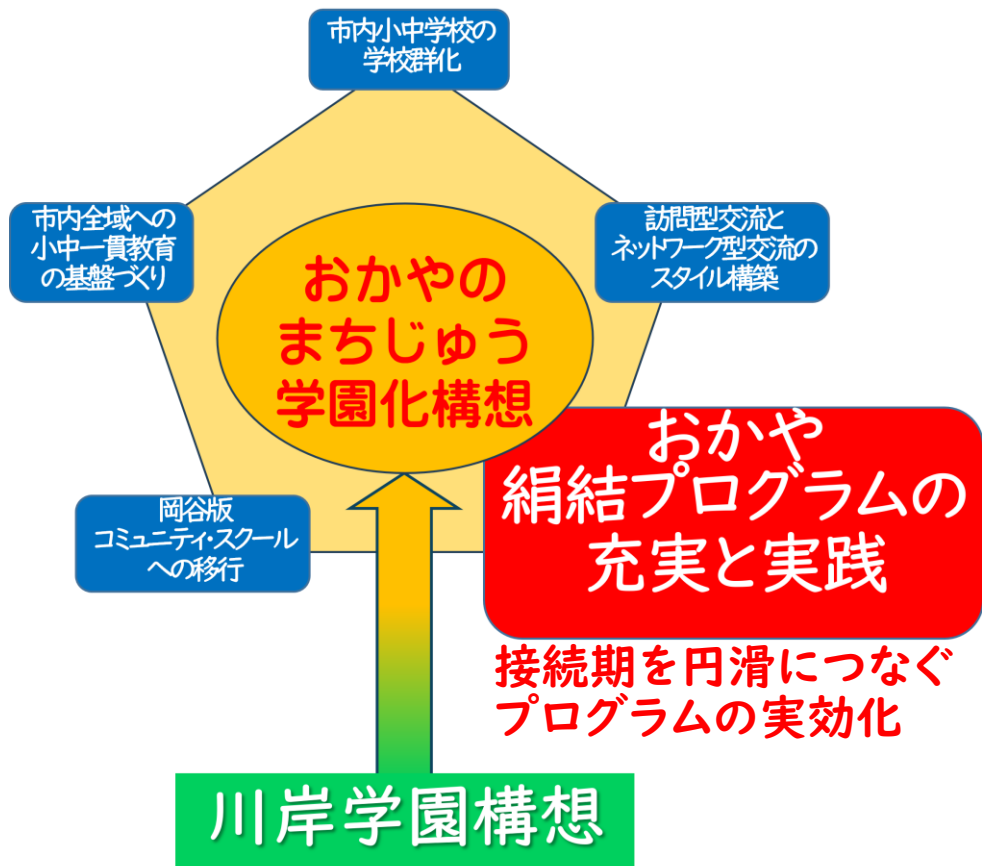
- ・訪問型交流(2年) 年3回

【成果】

- 交流の企画(やりたいこと)を自分たちで考える取組
- 互いを名前で呼び合う子どもたち

【課題】

- 他学年・他校への展開
 - ⇒児童輸送手段の確保
 - ⇒中学校区がまたぐことによる困難さ(小井川小-長地小-神明小-上の原小)
- オンライン共同授業への展開
 - ⇒先行実践校の視察(奈川中学校)
 - ⇒模擬オンライン授業の試行(湊小)
 - ⇒ICT環境の整備
- オンライン活用による新たな交流・連携の創出



■おかや絹結プログラムの一部改訂

- ・(新)岡谷市幼児教育・保育目標との整合性
「11の育ちの芽」⇒「10の育ちの芽」

■子ども課との連携・保育園訪問

- ・川岸学園こども園部会への参画
- ・保育参観、園長との懇談

■教職員の保育研修

- ・岡谷田中小教職員があやめ保育園で実施(夏休み中)

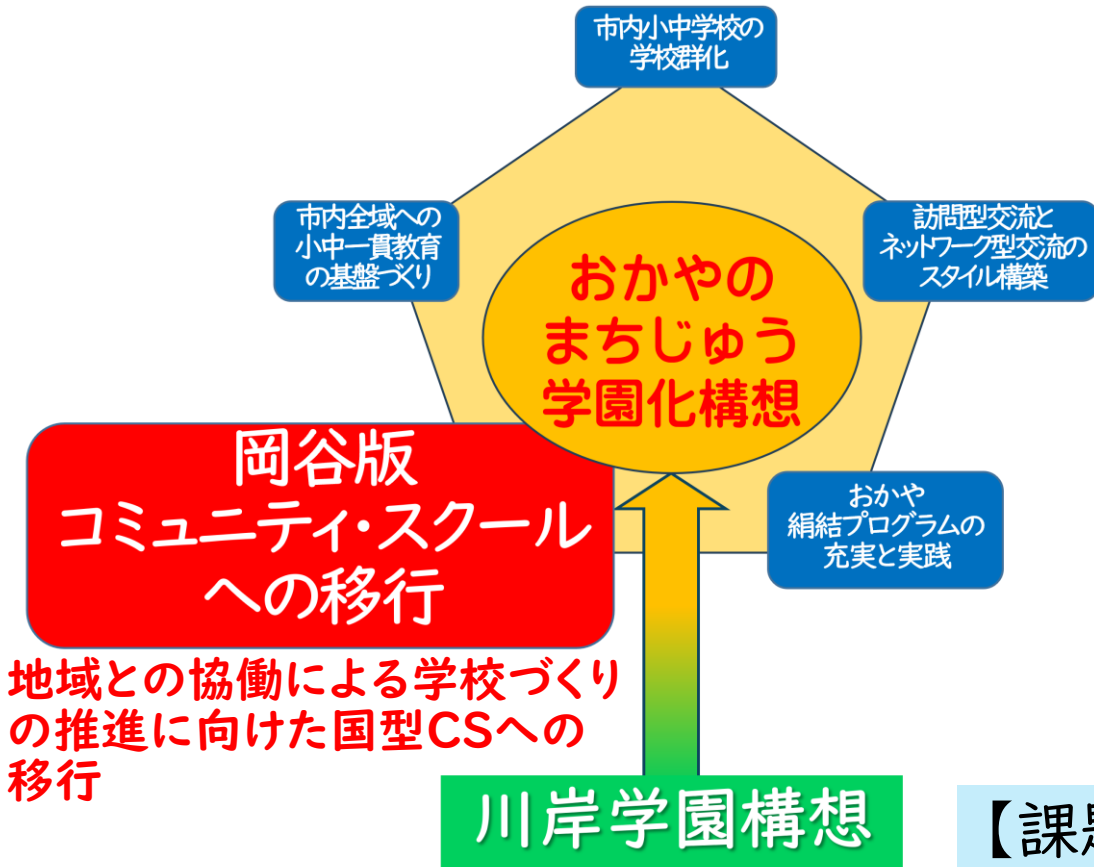
【成果】

- 保育の現状や園の要望を把握
 - ・ユニバーサルデザインに配慮した環境整備
 - ・交流への期待感や相互参観の必要性
- 教職員研修による園小の円滑な接続への寄与

【課題】

- 低学年の学び改革
 - ⇒ 新1年生担任を対象とした研修の企画
 - ⇒ 「遊びを通じた学び」に関する研究推進
- 教職員保育園研修、保育士学校研修の拡充
- 私立保育園・幼稚園との連携





地域との協働による学校づくりの推進に向けた国型CSへの移行

■現行コミュニティスクールの状況把握

- ・校長、教頭との懇談
- ・組織編成の実情は学校によりさまざま
 学校評議員会 \equiv 学校運営委員会の学校
 学校評議員会 $<$ 学校運営委員会の学校

■国型移行についての理解促進

- ・各校の学校評議員会や学校運営委員会での説明

【成果】

- 移行に向けての合意形成が促進
 - ・現行の学校評議員会を学校運営協議会へ移行
- 実情に応じた各校移行時期の見通し
 - ・全校でR9.4月までの移行を展望

【課題】

- 地域学校協働本部の組織編成
 - ⇒特に中学校におけるボランティア人材とのつながりを強化
- 地域学校協働活動推進員の人選
 - ⇒CSコーディネーターが不在の学校では新たな人材発掘が必要
 - ⇒他職との重複による人選の困難さ
- 地域住民との関わりの促進
 - ⇒生涯学習課との連携の可能性を探る



施設分離型小中一貫校
の実現を展望

市内全域への
小中一貫教育
の基盤づくり

おかやの
まちじゅう
学園化構想

市内小中学校の
学校群化

訪問型交流と
ネットワーク型交流の
スタイル構築

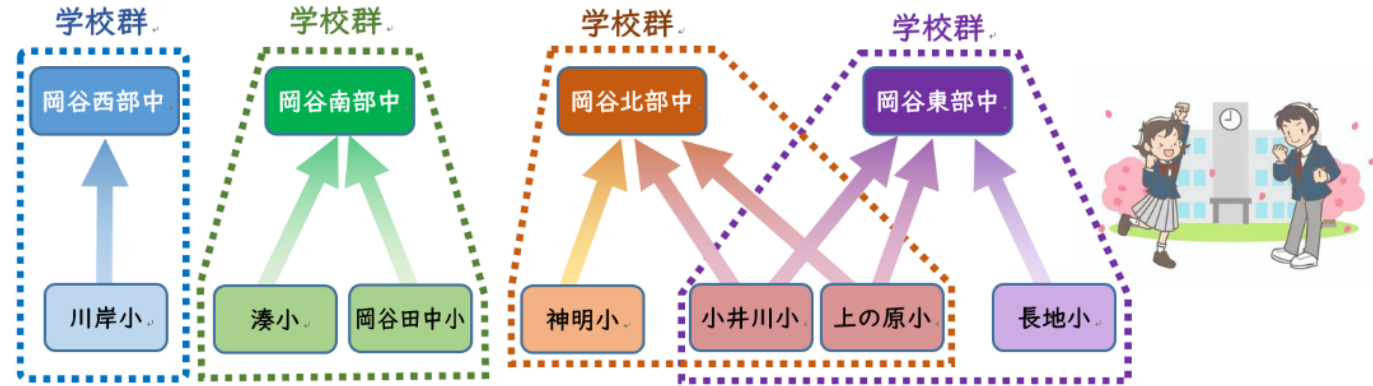
岡谷版
コミュニティ・スクール
への移行

おかや
絹結プログラムの
充実と実践

川岸学園構想

各校・各区の実情や意見を
くみながら通学区域再編の
可能性を探る

■通学区域の現状



| 行政区 | 小学校 | 中学校 |
|------|------------------|----------------|
| 今井区 | 神明小・上の原小 | 岡谷北部中 |
| 小井川区 | 神明小・小井川小 上の原小 | 岡谷北部中 岡谷東部中 |
| 中村区 | 長地小・上の原小 | 岡谷東部中 |

【課題】

- 小学校通学区域を分かつ中学校通学区域
⇒小中連携、小小連携の困難さ
- 行政区を分かつ小中学校通学区域
⇒地域連携の困難さ(学校)
⇒学校支援の困難さ(地域)

「ウェルビーイング実践校TOCO-TON」の周知と啓発

■ポスター制作



■懇話会の開催

●教職員対象

- ・市内小中学校代表教職員対象(5月 保健センター)
- ・市校長会(毎月)
- ・市教頭会(5月)
- ・学校単位で(6~8月)
- ・諏訪中学校長会(7月 岡谷南部中)

●地域対象

- ・川岸地区健全育成大会(6月 岡谷西部中)
- ・出前講座(7月 イルフプラザ)
- ・区長会との懇談会(8月 諏訪湖ハイツ)
- ・岡谷新校高校再編事務局会(10月 岡谷南高)

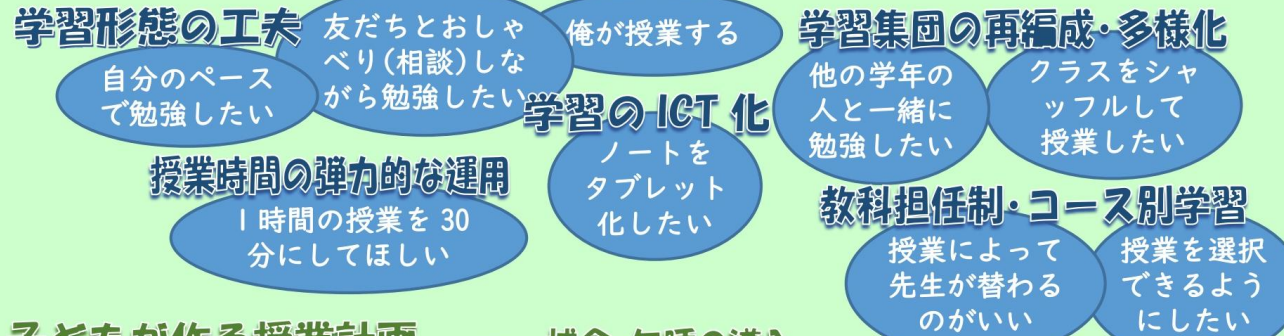
●児童生徒対象

- ・TOCO-TON全校集会(8月~11月 各校)

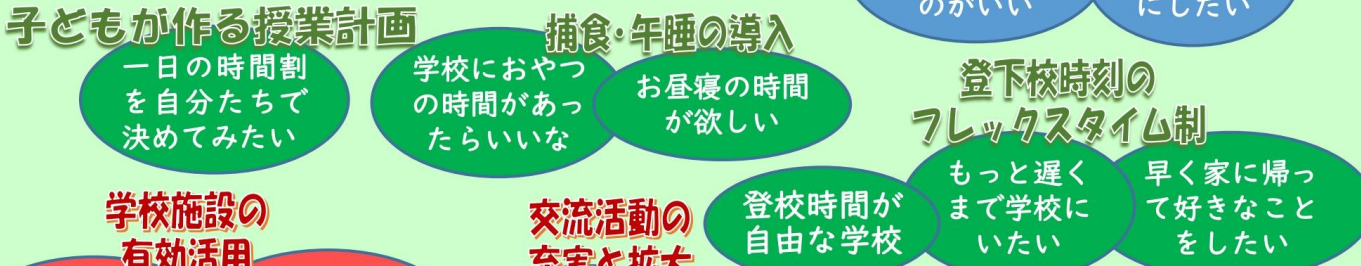
「ウェルビーイング実践校TOCO-TON」の周知と啓発

■アンケート実施

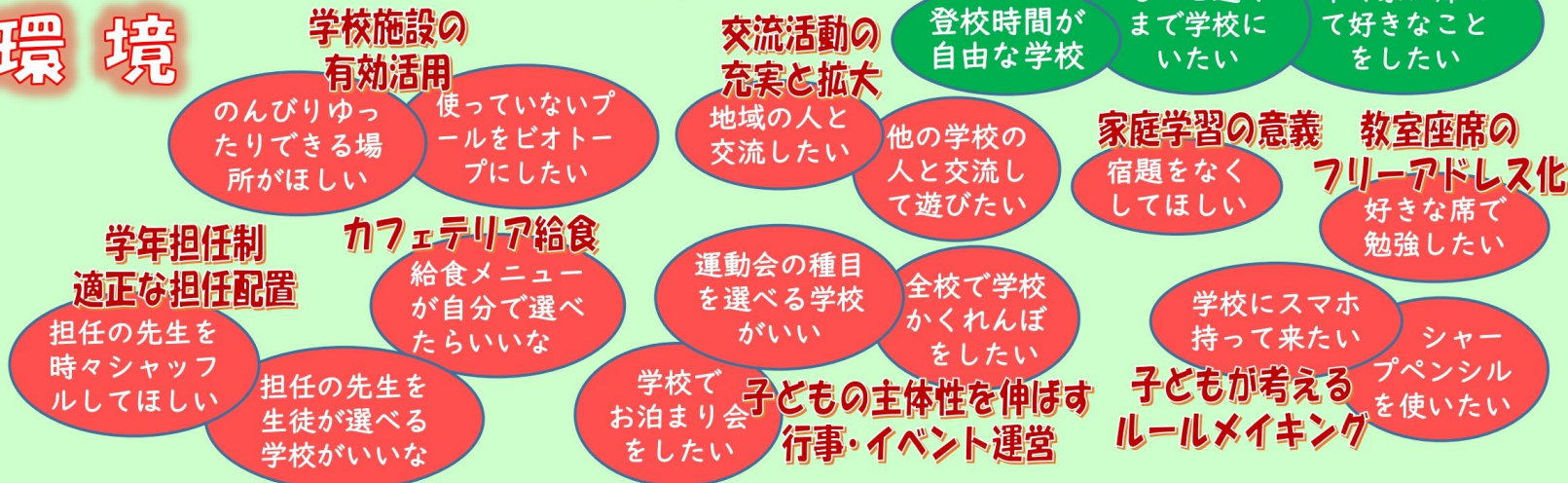
授業



日課



環境



○学校ごとの回答結果と分析を各校にフィードバック

○アンケート回答結果をもとに「私たちの手でもっと楽しい学校づくり」をテーマにした授業実践を計画中(川岸小)

TOCO-TON につなぐ学校視察

■ 信濃村立信濃小中学校 (6月)

- ・義務教育学校の学校経営

■ 軽井沢風越学園 (7月・1月)

- ・アウトプットデイと日常の一日
- ・テーマプロジェクト + マイプロジェクト
- ・異年齢「ホーム」から同年齢「ラーニンググループ」へ
- ・学校は25年後の社会をつくる場所

■ 白馬村立白馬南小学校 (9月)

- ・異年齢集団の学び (授業参観)
- ・子どもが参加する授業研究会

■ 泉大津市立小津中学校 (10月・1月)

- ・学校のコンパス ・ルールメイキング
- ・共創プロジェクト (縦割りグループ総合)
- ・フリーアドレスの職員室
- ・SNS活用による情報共有 (職員会議無し)
- ・2年あれば学校は変えられる

■ 御代田町立御代田北小学校 (11月)

- ・「ふつうアップデート」 (授業参観)
- ・自分の普通と他者の普通の違いから相互理解を深める

■ ドルトン東京学園 (11月)

- ・ドルトンプランによる学校づくり
- ・異年齢「ハウス」から同年齢「レッスングループ」へ
- ・学びの設計図「アサイメント」
- ・フリーアドレスの教室

■ 佐久市立佐久城山小学校 (12月)

- ・40分午前5時間授業による“余白”の創出
- ・子どもがやりたいことに取り組む「私の時間」
- ・城山ライブ (課外) と城山フェス (課程内)
- ・“ゆらぎ (迷いや立ち止まり)” も子どもの学び

■ 岐阜市立藍川東中学校 (12月)

- ・異年齢の学び「ジョイントスクール」
- ・フリースタイルプロジェクト
- ・哲学対話 (道徳) ・自由進度学習
- ・変わらない教育 (大人の教育概念) が社会問題の要因の一部になっていないか?

■ 松本市立奈川中学校 (12月)

- ・大野川中との遠隔合同授業 (授業参観 1年社会)
- ・関係性を築く対面交流

各校の特徴的な取り組み

| 学校名 | 活動名 | 内容 |
|-------|--------------|-------------------------------------|
| 川岸小 | 川岸さよならの会 | 校舎の壁に絵(2年生の発案) 全校かくれんぼ(3年生の発案) |
| 湊小 | 縦割り班お楽しみデイ | 縦割り班ごとにやりたいことを計画 5年生がリーダー |
| 上の原小 | やりたいことをやる一日 | 異年齢グループで子どもたちがやりたいことを楽しむ |
| 岡谷田中小 | 乳幼児サークルとの交流 | 乳幼児が楽しめそうなことを4年生が企画・準備 |
| 小井川小 | そうじ戦隊クレンジャー | そうじの仕方を見童が動画作成 ユニバーサルデザイン |
| 神明小 | 裏山であそび場づくり | やまほいく 保育園児との交流 |
| 岡谷西部中 | ヒーローステージ | 有志によるステージ発表(文化祭) 生徒が企画・プレゼン・オーディション |
| 岡谷東部中 | Happy Monday | 月曜日(月1)の下校時刻を柔軟化 総合の地域展開を促進 |
| 岡谷南部中 | 南中ラジオ | 生徒が企画・制作する動画番組 |
| 岡谷北部中 | 私服Week | 制服の意義 個性尊重 生徒による学校のルールづくり |